

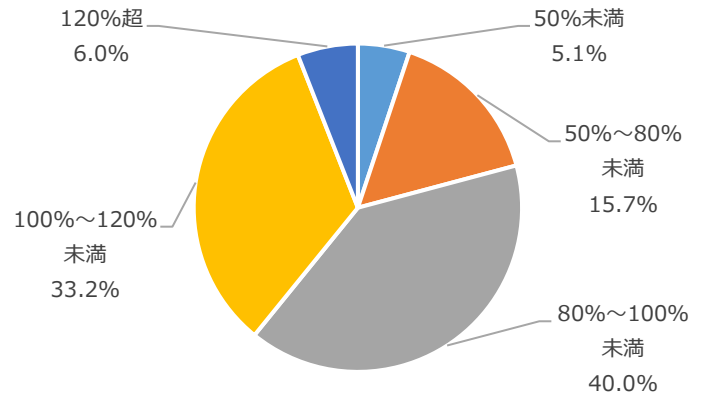
地域の経済動向に関するアンケート調査 業種別レポート【サービス業】

サービス業における調査結果は、新型コロナウイルスの影響を受け、昨年との売上高の比較については、前年同時期と比べ「減少」したとの回答が約6割となった。また、売上等今後の見通しについては、「変わらない」とする企業がおよそ5割、「下向きである」とする企業が約3割とあり、昨年とほぼ同じような状況にある。

今後、事業活動に希望する支援については、「補助金活用」への要望が最も多く、次いで「販路開拓」や「人材の紹介・マッチング」への関心の高さが伺える。

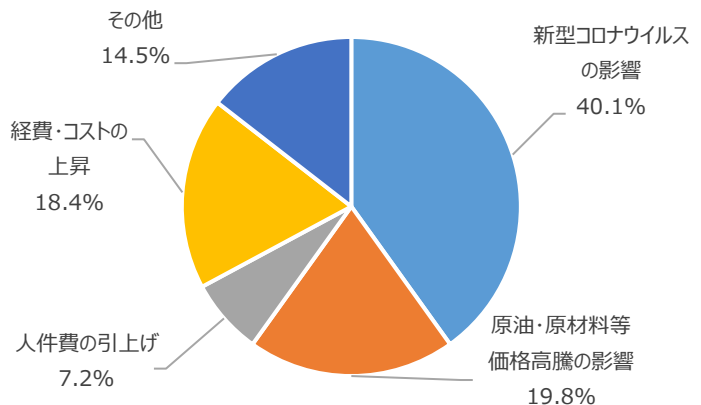
(1) 昨年との売上高の比較について

	回答数	割合
50%未満	12	5.1%
50%～80%未満	37	15.7%
80%～100%未満	94	40.0%
100%～120%未満	78	33.2%
120%超	14	6.0%
合計	235	100.0%



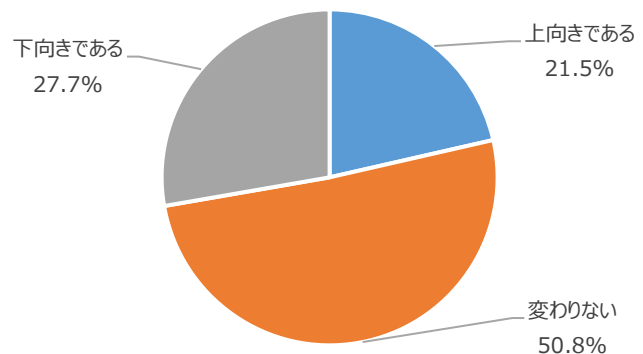
(2) 売上減少の要因について（複数回答可）

	回答数	割合
新型コロナウイルスの影響	83	40.1%
原油・原材料等価格高騰の影響	41	19.8%
人件費の引上げ	15	7.2%
経費・コストの上昇	38	18.4%
その他	30	14.5%
合計	207	100.0%



(3) 売上等今後の見通しについて

	回答数	割合
上向きである	51	21.5%
変わらない	121	50.8%
下向きである	66	27.7%
合計	238	100.0%



(4) 今後の事業活動に対しどのような支援を希望しますか（複数回答可）

事業計画策定・見直し	デジタル化推進	販路開拓	イベント・展示会・商談会等の開催	EC（電子商取引）・越境EC対応	資金繰り相談	税金や社会保障などの猶予	人材の紹介・マッチング	人材の育成	事業承継	サプライチェーンの整備	インボイス制度への対応	価格転嫁対策	補助金活用	合計
35	32	70	19	7	32	23	49	42	32	3	30	15	73	462
7.6%	6.9%	15.2%	4.1%	1.5%	6.9%	5.0%	10.6%	9.1%	6.9%	0.6%	6.5%	3.2%	15.9%	100%